

登録コード	A3594309	開講年度	2026				
授業科目	専攻研究					担当教員	片山 茂
英文授業名	Thesis Research						
単位数	2	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生（研究室配属後の学生対象）
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					修得した専門知識にもとづき、得られた研究成果を論理的に理解できるようになる。	
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					研究テーマを十分に理解し、修得した実験技術を駆使して日々の研究活動に取り組めるようになる。	
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					修得した専門知識にもとづき、得られた研究成果を論理的に理解できるようになる。	
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					研究テーマを十分に理解し、修得した実験技術を駆使して日々の研究活動に取り組めるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	健康長寿						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	個々に特定の研究テーマが与えられます。はじめに必要な最低限の実験技術を修得した後、独立して個々の研究を行います。毎週の打合せでは、進捗状況を報告するとともに、指導教員から助言や新たな研究計画が提示されます。						
(5)授業計画	学期の1/3を使って、必要最低限の実験技術を修得します。残りの2/3で与えられた研究テーマを行います最後の授業回に授業アンケートを実施します。						
(6)自主学習の指針	研究テーマに関連する先行研究について、学術論文や専門書を用いて学習すること。						
(7)成績評価の基準	実験手法に関する原理を理解しているか、実験計画にもとづき実験を進めることができるか、自分の頭で考えることができるようになっているか、得られた情報を的確に発信できるようになるかを評価の基準とする。						
(8)事前事後学習の内容	日頃から情報収集に努め、研究テーマに関連する先行研究や関連分野について自主的に学習すること。						
(9)テストやレポートの予定	毎週、研究の進捗状況に関する打合せを行います。その際、プロGRESSレポートの作成を求めます。						
(10)成績評価の方法	学習意欲やプロGRESSレポートの内容等を踏まえて総合的に評価します。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	随時受け付けます。						
(12)履修上の注意	体調不良など欠席する際はメールで連絡すること。						
【教科書】	特になし						
【参考書】	特になし						